

## イベント開催にあたっての依頼事項等について

### 1 運営にあたっての依頼事項

- ・大ホール客席の最大定員は795名とすること。
- ・座席は、原則として指定席とし、適切に感染予防措置がとれる席配置（前後左右を空席にする市松模様状の利用）とすること。
- ・立ち見の利用はできないこと。
- ・各楽屋は定員の50%以下で使用すること。
- ・浴室はシャワーのみの使用とすること。
- ・開場時の密集などによる混雑を避けるため、余裕のある入場時間や休憩時間を設定すること。また、終演時の混雑を避けるため、規制退場等を行うこと。
- ・入場時に検温を実施すること。
- ・入場時のチケット確認（もぎり）を簡素化すること。
- ・来場者の氏名及び緊急連絡先の把握等を行うこと。
- ・物品の販売は原則として通信販売等を利用すること。開演中にやむを得ず実施する場合は、2階ホワイエ内のみで行い、購入者の列は十分な間隔（2mを目安）を確保すること。
- ・開場・休憩時間は、客席及び入場口の全ての扉を開放し、換気に努めること。また、本番中は入場口の扉を最低でも2か所を常時開放し、換気に努めること。
- ・マスクを着用すること。
- ・発熱や咳等の風邪症状が見られる場合は入館しないこと。

### 2 来場者への開催前の周知事項

- ・マスクを着用すること。
- ・発熱や咳等の風邪症状が見られる場合は参加しないこと。

### 3 来場者への開催中の周知事項

- ・アルコール消毒液で、手指消毒をしてから入館すること。
- ・公演中は常にマスクを着用すること。
- ・大声での声援や会話等は避けること。
- ・参加者同士の間隔をできるだけ（2mを目安）開けること。

### 4 場内を消毒する場合の注意事項

- ・館内で次亜塩素酸ナトリウムの希釈液を作成する場合は、楽屋トイレのスロップシンクで行うこと。
- ・次亜塩素酸ナトリウム溶液を用いて拭き上げ清掃を行う場合、適切な濃度（0.05%）の溶液で清掃をしないと、消毒が不十分であったり、布製品が脱色したりする場合がありますので、適切な濃度の溶液を用いること。
- ・清掃にあたっては、次亜塩素酸ナトリウム溶液を備品類に直接吹きかけず、タオル等に吹きかけて清掃すること。

- ・金属部分（手すり，ドアノブ等）は原則としてアルコールを用いて消毒すること。次亜塩素酸ナトリウム溶液を用いて拭き上げ清掃する場合，金属が腐食することがあるので，消毒後必ず水拭きをすること。
- ・次亜塩素酸ナトリウムを含む消毒薬の噴霧は，吸引すると有害であり，効果が不確実であることから行わないこと。
- ・次亜塩素酸ナトリウム溶液を用いて清掃する場合は，十分に換気をしながら行うこと。  
※消毒の臭いが残る場合があるので，影アナウンスで消毒したことをアナウンスしても良い。
- ・2回公演の場合，1回目の公演終了後の清掃はトイレ以外の座席，ドア，手すり等客席周辺を重点的に消毒する。  
※2回公演の場合，当館の清掃員は1回目公演終了後トイレを必ず清掃するため。
- ・主催者控室内の備品（もぎり台，パイプ椅子，長方卓等）は使用後に消毒の上返却すること。